

Minami Kyushu University Syllabus								
シラバス年度	2021	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		管理栄養学科	
科目名称 [英語名称]	栄養教育各論 I [Nutritional Education I]				実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	302900	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次	
教員氏名	渡邊 純子				学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1) DP3(5)		
授業概要	<p>本教科では、対象の健康や栄養に関する課題解決のための栄養教育マネジメントを担えるよう、栄養教育の基礎となる理論と技術・手法について修得します。【態度・志向性の育成】</p> <p>栄養教育は、科学的根拠に基づき、人の生涯を通じた健康の維持増進及び疾病予防をめざし、根拠に基づいた対象の行動変容支援と健康的な社会・生活環境の創造につながるものであることが求められている。そのため、管理栄養士はその中心的担い手として期待されています。</p> <p>管理栄養士として行政・病院・学校等で勤務した経験に基づき、実践的栄養教育に必要な知識について講義を行う。授業期間中において学ぶことはできても、身につけることができない資質・能力については、3年次以降の関連する授業科目や諸活動等を通して学びます【生涯学習力の育成】。</p>							
関連する科目	栄養教育総論を事前に、履修後は、栄養教育各論Ⅱを履修することが望ましい。							
授業の進め方と方法	<p>授業内容の復習と確認のために、毎回「確認テスト」を実施します。</p> <p>授業は主に講義方式で行いますが、課題を与えてディスカッションをしたり、2人一組でロールプレイをするなど、アクティブラーニング型の授業を展開します。また理解を深めるため、スライドのほか、DVD教材等の活用で学びを深めるとともに、「確認テスト」を通して課題に対する自らの考えをレポートで表現します。【汎用的技能の育成】</p>							
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 栄養教育の目的と栄養教育マネジメントの必要性 2 栄養教育マネジメントサイクル 対象者の行動変容を適切に、また効果的に進めるためのマネジメントについて理解する。 3 栄養教育のためのアセスメント(意義・目的、アセスメントの種類) 4 栄養教育のためのアセスメント(情報収集の方法) 55 栄養教育計画(アセスメント結果と栄養教育) アセスメントを全人的に行うことの重要性と方法について学ぶ。 6 栄養教育計画(学習目標の設定) 7 栄養教育計画(カリキュラム立案と指導計画) 対象者の実態に基づいた栄養教育計画の作成について理解する。 8 栄養教育の方法(学習形態の選択と目標) 9 栄養教育の方法(栄養教育における教材・媒体の意義) 10 栄養教育の方法(栄養教育における教材・媒体の種類・選択) 11 栄養教育の方法(栄養カウンセリングの意義、カウンセリングマインド) 12 栄養教育の方法(栄養カウンセリングの基本技法、事例) 個別やグループ対象に行われる栄養カウンセリングを体系的に学ぶ。 13 栄養教育の実施(栄養教育の体制づくり、栄養教育の実施方法) 14 栄養教育の評価(栄養教育マネジメント評価、評価デザイン) 15 栄養教育の評価(結果のフィードバック、総合評価) 16 授業のまとめ、定期試験 							
授業の到達目標	<p>栄養教育マネジメントの意義と目的が理解できる【知識・理解の育成】。</p> <p>栄養教育マネジメントサイクル(アセスメント→プラン→実施→評価→フィードバック)とその実施方法について体系的に理解できる。【汎用的技能の育成】【態度・志向性の育成】</p>							
授業時間外の学修	<p>次回の授業範囲について予習する(1時間)。</p> <p>人の行動の特性について行動科学の学びの中から得た知識や認識を復習すること(1時間)。</p> <p>新聞・テレビ・雑誌・インターネット等に掲載される情報に関心を持ち、それを5W1H「いつ(When)、どこで(Where)、だれが(Who)、なにを(What)、なぜ(Why)、どのように(How)」の6つの要素を中心にまとめて把握し、それに対する自分なりの意見を考え、文章にする習慣を身につける(1時間)。</p>							
課題に対するフィードバック	確認テスト、レポート、最終試験は評価後、返却及び解説をする。	評価方法			<p>以上の結果を総合して評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)第2回授業以降の毎回の確認テスト30点 2)授業への取り組み状況(授業態度、理由のない遅刻・早退含む)20点 3)定期試験50点 			
テキスト	『管理栄養士講座 栄養教育論 第3版』中村丁次・外山健二・笠原賀子 編著 健帛社(4180円、「総論」共通)							
参考書	『改訂マスター栄養教育論』逸見幾代・佐藤香苗 編著 健帛社 健康・栄養科学シリーズ『栄養教育論』丸山千寿子・足達淑子・武見ゆかり 編集 南江堂 『行動変容のための面接レッスン 行動カウンセリングの実践』足達淑子著 医歯薬出版							
備考								